

# 地域の砂防情報アーカイブ

## ■大正15年 西山本川での災害状況

大正15年9月11日に発生した豪雨は、広島市を中心に周囲約10kmの非常に狭い地域を襲い、広島測候所(現 広島地方气象台)では、総雨量357.5mmを記録し、観測史上最大の降雨となった。大雨のピークは13時から18時までの5時間で、最大時間雨量79.2mmで5時間の時間雨量の合計は322.8mmという記録的なものであった。この豪雨により、19時頃西山本の地獄谷、大塚谷で大塚津波(土石流)が、七曲、甲斐迫で山崩れが発生し、西山本川に流れ込んだ大量の土砂や大石が田畑や家屋を押し流し、犠牲者24名、流出家屋が数十戸の被害を出した。



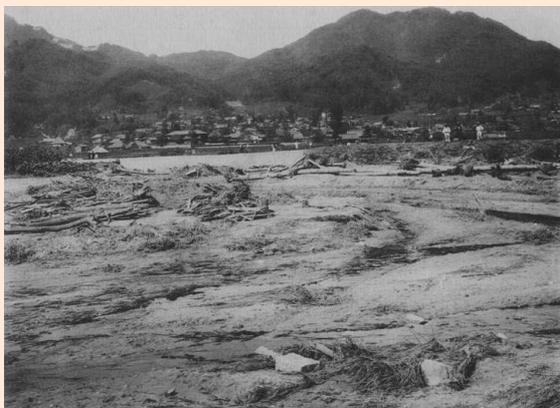
1. 山本水害地図



2. 茅原付近応急工事



4. 被害の状況②(役場付近)



3. 被害の状況①(宇田中被害地)



5. 被害の状況③

提供: 里山環境保全みどり会及び(財)広島市未来都市創造財団ひと・まちネットワーク部 祇園西公民館

# 地域の砂防情報アーカイブ

【大正15年  
西山本川での災害状況】

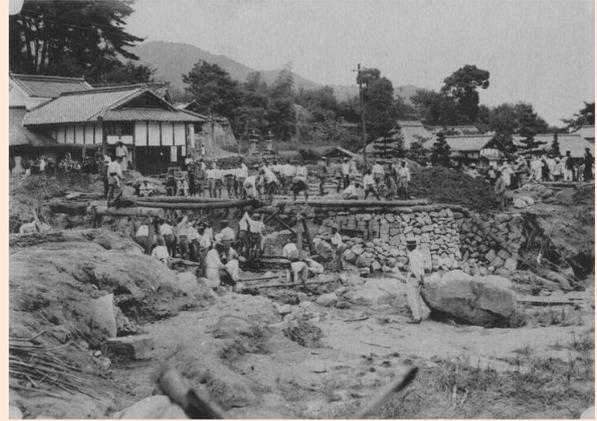
山本村水害被害（大正15年1926年）

死者 24名，負傷者 21名

流失家屋 21戸，半流出家屋 16戸，山崩れの箇所 4箇所



6. 被害の状況④



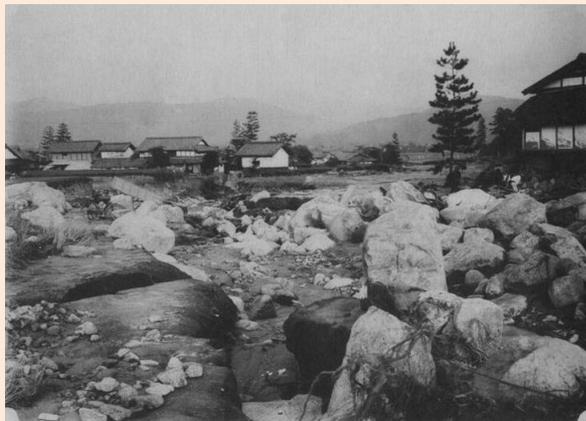
9. 復旧作業の様子①(工兵隊架橋工事)



7. 被害の状況⑤(岡田橋付近)



10. 被害の状況⑦



8. 被害の状況⑥



11. 被害の状況⑧

提供：里山環境保全みどり会及び(財)広島市未来都市創造財団ひと・まちネットワーク部 祇園西公民館



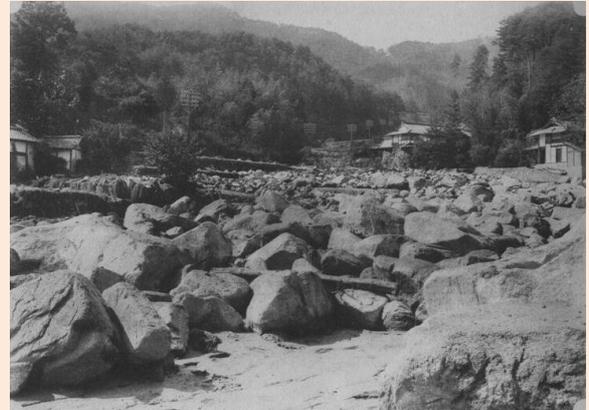
# 地域の砂防情報アーカイブ

大正15年9.11 山本大水害  
広島市安佐南区山本  
登録情報②

## 【大正15年 西山本川での災害状況】



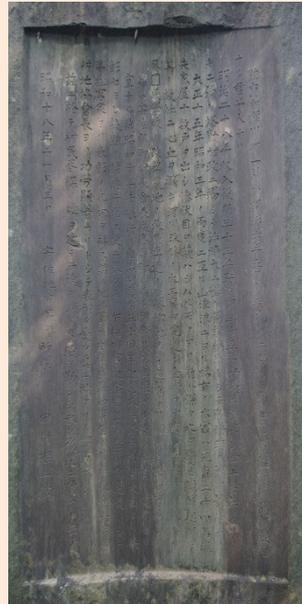
12. 復旧作業の様子②



13. 被害の状況⑨



瀬川卯一翁彰徳碑



### 大正15年 及び 昭和3年 豪雨災害の記録 (瀬川卯一翁彰徳碑)

大正15年と昭和3年に発生した土石流・水害により、犠牲者24名、流出家屋十数戸を出した山本村(現広島市安佐南区)では、被災状況を憂えた当時の瀬川村長による甚大な努力により河川の大改修工事が行われた。これにより、村民はその後の水難から救われることとなった。明治35年から村長を務め、前述の工事などの瀬川卯一氏の多大な功績に対し、昭和18年11月に彰徳碑が建立された。

所在地：広島市安佐南区山本7丁目



西山本川〔通称:三谷川〕  
(広島市安佐南区山本町) 昭和7年～



平成20年7月22日 中国新聞記事



三面石畳の西山本川